



飯綱町まち・ひと・しごと創生 総合戦略(概要)

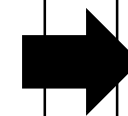
少子高齢化の進展により、飯綱町の人口は40年後に現在の半分程度（約5,000人）に減少し、その半数を65歳以上が占めると推計されており、特段の対策を打たなければ、飯綱町がやがて消滅するおそれがある。

人口減少の傾向に歯止めをかけ若返りを実現するため、平成31年度までの直近5年間に町民が一丸となって取り組むべき施策とその方針等を定めた。

[基本方針] ～ 飯綱町を夢と希望にあふれる町に ～ 2060年目標人口 約7,700人 2040年目標出生率 2.1

<基本目標>

- (1) 地域への愛と誇りを感じられる飯綱町らしさの確立
- (2) 地域の未来を担う人づくり
- (3) 資源を活かした力強い地域産業の構築
- (4) 誰もが憧れる「ふるさと」の創造
- (5) 「共働」による持続可能なまちづくり



～飯綱町の魅力を高めるための34の施策を決定～

(例)

- ICT活用型の最先端農業技術研究の実証実験
 - 『飯綱町版CCRC（生涯活躍のまち）』創設事業
 - 子宝祝い・入学祝い事業、子育て両立働き方改革
 - ・子育て応援基金を年度内に1億円超積立
 - ・女性が主導で制度設計できる仕組みを構築
 - ヒトとモノを同時に運ぶ貨客混載バスの導入
 - 赤塩焼復活プロジェクト
 - 簡易な宿泊施設を整備
 - クラウドファンディング等の活用
 - ホームページ整備・SNS活用等の情報発信強化
 - 飯綱町体験ツアー等で町外・海外と積極的に交流
- } 地域おこし協力隊活用

[策定経過等]

- ・若者・女性・産官学金労言等の幅広い町関係者と共同で策定
- ・RESAS等により客観データを徹底分析し、施策に反映
- ・全施策にKPI（重要業績評価指標）を設定し、目標を明確化
- ・定期的に進捗等を検証するPDCAサイクルをビルトイン
- ・国/県/周辺市町村と連携し、施策実行の協力体制を構築
- ・役場内の施策実行体制として、所属課横断の若手チームを編成